

施策評価シート

【施策の概要】

		登録者(課長)名【1】	みどり公園課長 梅澤 好二	
		主管課(関係課)【2】	みどり公園課	
施策名【3】		分野【4】	まちづくりの方向性【5】	
環1-2	みどりの空間の創出	豊かなみどりを保つために	環境にやさしいまちづくり	
概要	施策全体の課題【6】		施策実現へむけたキーワード【7】	施策の目標【8】
	引き続き、計画的な公園・広場の整備や公共施設の屋上緑化、民有地などへの緑化支援などを行う必要があります。さらに、これらの取組を活発化させるためには身近なみどりを創出するための体系的な支援が必要となります。		・民有地などにおける緑化が進む、効果的な制度の実施 ・市民とともにみどりをつくる活動を進める	公園や緑地の拡充に加え、街路や公共施設、生垣などの身近な場所での緑化を進め、目に映るみどりの創出をめざします。
	留意すべき点(都などの制度の変化・その他制約条件・社会環境の変化)【9】			
特になし				
事業群	事業群名【10】		事業群の施策上の位置づけ【11】	
	1	計画的な公園・緑地の確保を進めます	計画的な公園・緑地の確保	
	2	身近なみどりを創出するための支援を進めます	ポケットパーク、屋上緑化などの身近なみどりの創出の支援	

【施策の成果】

			年度	19	20	21	22	23	24	
成果指標【12】	指標1	名称	「公園・緑地などの保全・活用」に対する市民満足度		目標値	50%		単位	%	
		算出式・説明	環1-2の各事業によるさまざまな取組により、「公園・緑地などの保全・活用」についての満足度の向上をめざします。市民意識調査で把握します。		実績値	43.2	43.2	43.2	43.6	
		達成率	86%	86%	86%	87%				
	指標2	名称	整備された公園・広場の数		目標値	3箇所		単位	箇所	
		算出式・説明	市民が最も身近にみどりを体感できる場所である公園・広場を整備することにより、みどりの空間の創出を図ります。計画期間内に整備を行った、公園・広場の箇所数を把握します。		実績値	0	0	2		
		達成率	0%	0%	67%	0%				
	指標3	名称	補助金の交付を受けて造成された生垣の延長		目標値	800m		単位	m	
		算出式・説明	みどりの空間を創出するためには、公園・広場の整備だけではなく、生垣の造成など民有地の緑化も必要です。そのために、生垣造成の補助制度を実施して、みどりを増やす支援をします。(目標値は5年間の累計延長とします。)		実績値	61	153	328		
		達成率	8%	19%	41%	0%				
	指標4	名称	「花いっぱい運動」で植付けする花壇数		目標値	50箇所		単位	箇所	
		算出式・説明	市民の目に映えるみどりの創出のために、花やみどりを市民の手で増やしていくことでみどりを感じる機会を増やすことが必要です。		実績値	42	41	40		
		達成率	84%	82%	80%	0%				
達成率の平均値				45%	47%	69%	22%			

【市民意見】【13】

平成19年度		平成22年度	
満足度(%)	37.3%	満足度(%)	38.3%
満足度(平均ポイント)	-0.08	満足度(平均ポイント)	-0.04
重要度(%)	85.1%	重要度(%)	82.4%
重要度(平均ポイント)	1.37	重要度(平均ポイント)	1.29

各年次の市民意識調査で、施策ごとの「満足、やや満足」「重要、やや重要」の合計値として算出しています。

【一次評価】

検証項目	施策の成果と課題	施策成果の目標達成状況【14】	<input type="checkbox"/> まだ未達成	<input checked="" type="checkbox"/> ほぼ達成	<input type="checkbox"/> 目標を大きく上回る	
		意識調査での満足度【15】	<input type="checkbox"/> 平均を下回る	<input type="checkbox"/> ほぼ平均	<input checked="" type="checkbox"/> 平均を上回る	
施策の成果と課題(取組成果や目標達成に向けた課題、成果向上・コスト削減策等)【16】		◇公園・緑地の確保については、平成20年～21年で、芝久保三丁目ふれあい公園・北宮ノ脇公園の用地取得及び施設整備を行いました。今後、「公園・緑地の適正配置方針」における公園・緑地の空白地の解消を図る上で合併特例債が活用できなくなるため、財源措置が課題となってきます。 ◇身近なみどりの創出については、市民との協働で行う「花いっぱい運動」を推進してきたほか、生垣の造成に対する助成を行ってきましたが、制度の利用はあまり進んでいない状況にあります。				
検証項目	今後の方針	施策の重要性の変化【17】	<input type="checkbox"/> 弱くなっている	<input type="checkbox"/> 以前と同程度	<input checked="" type="checkbox"/> 強くなっている	
		意識調査での重要度【18】	<input type="checkbox"/> 平均を下回る	<input type="checkbox"/> ほぼ平均	<input checked="" type="checkbox"/> 平均を上回る	
今後の方針(具体的な事業群や事務事業を示しながら)【19】		◇公園・緑地の確保については、(仮称)みどり基金の活用等による財源確保を検討していきます。また、民有地における相続発生時の買取りについては、短期間での直接取得は難しい面があるため、土地開発公社による先行取得等を検討する必要があります。 ◇身近なみどりの創出については、生垣の助成に対する助成制度のPR方法の検討を行うとともに、助成制度を利用して造成した生垣の管理状況の把握を行います。				
総合評価	施策内容の方向性【20】	<input type="checkbox"/> 拡充	<input checked="" type="checkbox"/> 現状維持	<input type="checkbox"/> 絞込み		
	施策実施コストの方向性【21】	<input type="checkbox"/> 重点化	<input checked="" type="checkbox"/> 現状維持	<input type="checkbox"/> 効率化		
	施策実施方針【22】	V	コスト、成果ともに現状を維持すべき施策領域			
【一次評価後の事情変更等】		なし				
説明【23】		なし				
総合評価	施策内容の方向性【20】	<input type="checkbox"/> 拡充	<input checked="" type="checkbox"/> 現状維持	<input type="checkbox"/> 絞込み		
	施策実施コストの方向性【21】	<input type="checkbox"/> 重点化	<input type="checkbox"/> 現状維持	<input checked="" type="checkbox"/> 効率化		
	判断理由等【24】	みどりの空間の創出については、公園の新規整備を行ったほか、市民との協働による「花いっぱい運動」を推進するなど、積極的な取組みを進めてきました。市民意識調査における満足度が相対的に高いことから、コスト面では更なる効率化に努めるべきものと判断しますが、今後の重要度も高いと評価されていることを踏まえ、新たな公園・広場整備財源の確保(基金積立等)を行っていく必要があります。				
施策実施方針【22】	VI	コストを抑制しながら成果を維持すべき施策領域				

【施策内の事務事業貢献度判定】

環1-2 みどりの空間の創出

事業群	名称【25】	担当課【26】	概要【27】
	公園広場整備事業（（仮称）東町二丁目公園）	みどり公園課	「公園・緑地の適正配置方針」に基づき、買い取り申し出のあった解除生産緑地や借地公園、雑木林、屋敷林等を計画的に買い取り公園緑地として整備しています。本事業は、ひがし保育園の隣接地にある屋敷跡地について、買取申出があったため、買い取り整備するものです。平成22年度に用地買収、平成23年度に整備を行う予定です。
	公園遊具等修繕事業	みどり公園課	みどりの空間の創出を目指す中で、安全で快適な公園利用を図るため、老朽化した遊具の早期改善を行い、計画的に取替及び補修工事を実施し、遊具の安全確保に努めています。平成21年度は旧田無地域を対象に改修、平成22年度は旧保谷地域を対象に改修（但し予算上は平成21年度に補正予算として29,400千円を措置しています。）、平成23年度は再度点検後、市内全域の公園を対象に改修する予定です。
2	苗木配布の推進	みどり公園課	住宅の庭などにおける緑化を支援することにより、みどりに親しむ環境づくりや民有地の緑化を推進することを目的としています。年に1回保谷庁舎や西東京いきの森公園などで市民の方々に無料で配布しています。
	生垣造成の支援	みどり公園課	宅地と道路との接道部における緑化を支援し、みどりに親しむ環境づくりを推進するとともに、ブロック塀等の倒壊による災害の発生防止を目的としています。事業内容としては、新たな生垣の造成及びそれに伴う既存のブロック塀等の撤去に対し補助金を交付しています。
	花いっぱい運動の推進	みどり公園課	公園などの公共用地に設けた花壇のデザインや植え付け、管理等を市民と協働で行う「花いっぱい運動」を推進し、市民の緑化への関心を高めるとともに、潤いのある豊かなまちづくりの実現を図ることを目的としています。事業内容としては、NPO団体の西東京花の会に事業委託して、種から栽培して、花の植え付けを地域の方々に参加していただきながら、実施しています。
	道路整備の残地活用によるポケットパークの整備	みどり公園課	道路を整備するときに、用地買収をして道路として整備する以外の残地についてポケットパークなどみどりの創出に資するということを目的としています。計画的に整備していくものではなく、理念的な位置づけとなっています。
	公共施設の新設・建替等に伴う屋上緑化等の推進	みどり公園課	（各公共施設整備事業で実施）公共施設を整備するときに施設の整備条件により屋上緑化を目指すことを目的としています。計画的に整備していくものではなく、理念的な位置づけとなっています。
事業の合計			

総コスト(千円) ：評価年度【28】	事務事業の評価(直近)【29】		26市のサービス水準との比較【30】	施策における位置づけ【31】	貢献度【32】	
	事業費	人件費				
904,608	902,588	2,020	継続実施(平成21年度)	下	買取申出のあった借地公園を買い取り再整備して、計画的な公園・緑地の確保ができます。	A
182,999	180,979	2,020	継続実施(平成21年度)	下	買取申出のあった屋敷林跡地を買い取り、公園を整備して、計画的な公園・緑地の確保を図ることができます。	A
4,202	0	4,202	事業化(平成21年度)	－	公園遊具を改修して、利用者の安全確保に努めています。	A
2,408	1,600	808	抜本的見直し(平成19年度)	上	苗木を配布して、民有地などにおける緑化が進みます。	B
2,403	2,080	323	改善・見直し(平成20年度)	中	生垣造成の支援をすることにより、民有地などにおける緑化が進みます。	B
10,981	5,325	5,656	改善・見直し(平成19年度)	中	花いっぱい運動を通じて、身近なみどりの創出を図ることができます。	A
0	0	0	－	－	街路整備における余剰地を活用して、身近なみどりの創出に努めています。	B
0	0	0	－	－	公共施設の整備時に屋上緑化を図るなど、身近なみどりの創出に努めています。	B
1,107,601	1,092,572	15,029				